



平成17年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年7月30日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
 (URL <http://www.zeria.co.jp/>)

(コード番号：4559 東証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊部幸顕
 責任者役職・氏名 広報部長 森山 茂

(TEL:(03)-3661-1039)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の 無
 最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成17年3月期第1四半期業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 売上高（又はこれに相当する事項）

（百万円未満切捨表示）

	百万円	%
17年3月期第1四半期	12,681	1.2
16年3月期第1四半期	12,839	-
(参考)16年3月期	54,375	

(注) 売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値である。
 パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

[売上高（又はこれに相当する事項）に関する補足説明]

当期の日本経済は、企業収益の改善に伴い設備投資や生産増加の動きが明らかとなってきております。一方、個人消費に関しては、所得水準は横ばい傾向ながら雇用情勢は徐々に改善し、消費支出も増加し個人消費の回復が期待される状況となっております。

医療用医薬品部門におきましては、医療費抑制策が浸透するなか本年4月に業界平均4.2%の薬価引下げが行われ、厳しい市場環境下で推移しました。特に最重点領域である消化器官用薬におきましては、H2受容体拮抗剤「アシノンカプセル」、胃炎・胃潰瘍治療剤「マーズレン-S顆粒」が市場競争の激化に伴い苦戦を余儀なくされました。

一方、ヘルスケア部門においてはゼリアフランチャイズストア連盟加盟店や薬系量販店を中心に、セルフプリベンションを指向した製品供給により市場構築を強力に推進しております。その結果、主力製品群である「コンドロイチン群」と「ウィズワン群」、ダイエタリーサプリメントのOEM製品が昨年から引き続き伸張しております。

以上のような活動の結果、当第1四半期の売上高は12,681百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（百万円未満切捨表示）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	28,400	500	150
通期	57,000	2,100	1,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 22円44銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当グループは、今後とも企業体質の改善に積極的に取り組んで、業績の向上に努めて参ります。なお、中間期ならびに通期の連結業績予想とも平成16年3月期決算公表時の予想数値と変更ありません。

また、個別業績予想につきましても変更はございません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

以 上